



長期留学体験談（コリア語圏）

2021年度 韓国カトリック大学（韓国）

W.H.（英語文化コミュニケーション学科 2021(R3)年度留学）

コロナ禍であったことも影響し、期待がありながらも不安と緊張との葛藤が多くあった。また、異国での2週間の自己隔離は精神的に辛い部分もあり、その中で一人どのように工夫して過ごすかという課題もあった。しかし、今のご時世特有の隔離期間という欠点による不安や怖さがありながらも、一旦行動してみたことで、自分の心持ち次第でどうにでもできることを改めて実感でき、その後の学生生活や日常生活でプラスに活きたことが多くあった。

例えば、ほかの留学生や現地の学生と交流し、グループワークを行う際、通常より出会える方法や機会が限られている中積極的にコミュニケーションをとり、行動する原動力につながった。また、行動することによって得た自分でどうにかするという精神力が多くの挑戦につながった。そして、コロナ禍であることが自身の足を引っ張らないよう考え、自分なりに工夫してまず動いてみることで、経験の幅が大きく広がったと感じる。もちろん、精神的な部分だけではなく学習面でも、現地で言語を日常的にも学問的にも使わざるを得ない状況に飛び込むことで、語学力はよりネイティブに近づき、自信にもつながった。

留学生活を通して得たものは、大きく言えば「挑戦力と実践力」だと感じる。今まで考えはあっても行動には移せず、中途半端で終わっていた時も何度かあった。けれども、留学を決心してから準備を含め向こうで生活したこともすべてやり切ったと感じる経験が、今後への大きな自信と自身の可能性を知る機会になったと考える。これから先社会に出て迷うことやためらうことがあっても、今回の経験で学んだ、まず取り組んでみる、飛び込んでみるという姿勢で向き合えば、最初は小さな変化でも、後に大きな変化とその後の可能性につながるという希望をもって挑戦することを忘れずに努力したいと考える。



2020年度 韓国カトリック大学（韓国）

R.A.（国際交流学科 2020(R2)年度留学）

私は「視野を広げること」を留学の目的としていましたが、実際にはそれがどういうことなのかあまりよくわかつていませんでした。しかしこの留学を通して、視野を広げることとは考え方方が豊かになることだとわかりました。

留学をすると、本当に多種多様なバックグラウンドを持つ人に出会います。日本にいても考えの違う人には出会うことはありますが、それ以上に自分とは異なる考え方をする人とたくさん出会いました。そのような人達とコミュニケーションをしていく中でうまくいかないことは何度もありました。それでもなんとかその壁を乗り越えようとするとき、偏った考え方ではいつまでも克服することはできません。そのときに必要なものこそ広い視野であり、豊かな考え方でした。留学中にコミュニケーションの取り方に悩んだとき、学習面・生活面で困難に直面したとき、私はひたすら悩んで考えました。今までの生活のなかで、これほど悩み、考えたことはないほど悩んで考えました。この「悩んで、考える」という過程が豊かな考え方には繋がり、視野を広げてくれたのではないかと思います。

また、私は周りに家族のように支えてくれる人がいない環境で自分の力を試してみたい、という思いで留学することにしました。実際に留学をしてみると、自分が今までいかに恵まれた環境にいたかということを実感し、これまで私を支えてくれた家族や友人の大切さや有り難さを感じました。豊かな考え方と広い視野で自分の環境、周りの人達に対する感謝を改めて実感したとき、私は人として成長できたと思います。留学中にも私を支えてくれた人はたくさんいました。その人達と今まで私を支えてくれた人達に対する感謝はいつまでも忘れずに過ごしていきたいと思います。また留学中の経験や反省を活かして、豊かな考え方と広い視野で常に向上心を持ち続けられる人でありたいと思います。



2020年度 韓国カトリック大学（韓国）

M.I.(国際交流学科 2020(R2)年度留学)

今までの人生の中で、これほど困難にぶち当たり、解決しようと模索し、目標を持って一生懸命行動してきた1年はないと思います。コロナ禍ということもあり、イレギュラーなことが多くありました。この状況で留学での目標を成し遂げるためにどうしたらいいのか考え、アルバイト、インターンとして日韓討論会の実行委員の経験、学校の韓国語発表会に参加し3位入賞するなどさまざまな活動を行ってきました。

このような経験の中で沢山の韓国人、韓国語を勉強している日本人に会い、将来を考える上で多くの刺激を受けました。語学力ももちろん伸びましたが、それだけでなく、内面的な成長がこれから大きく生かされてくると思います。留学で培ったこの行動力・対応力・自信が大きな武器になると確信しています。また、留学において「日本人としてのアイデンティティ」を考える機会が多くありました。外国にいると想像以上に自分が「日本人」としてみられます。日本とは、日本人とはについて大学生の時期に考えることは大きな意味を持つと思います。自分が外国人としての立場を経験することで、日本にいる

外国人の立場の弱さに気がつきました。日本で生活していると、自分より立場の弱い人や外国人について意識する機会が減ります。これからは、日本にいても韓国だけでなく世界との結びつきを忘れず、常に価値観のアップデートを怠らない人となりたいです。



2020 年度 ソウル女子大学（韓国）

Y.K.(史学科 2020(R2)年度留学)

大学に入学するまで韓国に特に興味がありませんでしたが、第二外国語の韓国語の授業が面白くて韓国に関心を持ち始めました。留学についての相談をした際、両親と意見が合わず衝突しましたが、我儘を突き通し一年間頑張らせてもらいました。

そう心に決めて留学の準備を進めていた矢先、新型コロナウイルスが流行し始めました。無事に渡航はできたものの到着して1週間もしないうちに他大学から派遣された留学生たちが自分の国に帰っていく様子を見て、私の留学生活は一体どうなってしまうのか不安に駆られました。最初は慣れない土地での生活に順応できず、体を崩してしまったり、自分の韓国語の実力を周りと比較して落ち込んでしまったりすることもありました。しかし双方の国際センターの方々や一緒に留学に行った聖心のみんなに支えてもらい、とても充実した生活を送ることができました。

この1年間を通して韓国人と一緒に対面で受講した授業はゼロ。オンライン授業だと決定した時、海外まで来たのに家で授業を受けるなんて…と当初予定していた理想の留学生活とかけ離れたことに落ち込みもしましたが、誰も経験したことのないコロナ禍という制限された状況の中でできることは全てやってやろうと気持ちを切り替えました。まずは現地の人との関わりを作ろうとオンラインで日韓交流をするサークルに加入したり、交流会に行ってみたり、掲示板に自分の連絡先を投稿して友達を呼び掛ける等、恥とためらいを捨て日本にいるときよりも積極的に行動することを意識して毎日を送りました。そのおかげで度胸もつき、韓国語も自然と実力が伸びました。とは言っても専門的な内容を扱う大学の授業はとても難しく、講義動画を反復し勉強していました。授業は学生自身が作っていく主体的なスタイルなので課題や発表などがあり、自分の意見を求められる機会が多く戸惑うこともありましたが、日本との差を肌で感じることができて楽しかったです。

この留学を経験して語学力はもちろんですが、学びの環境は自分次第でどうにでもなること、積極的に行動することの大切さを身に染みて感じ精神力も鍛えられました。これからも韓国と繋がりを持ちながら生活していきたいと思います。

2020 年度 ソウル女子大学（韓国）

Y.A.(英語英文学科 2020(R2)年度留学)

私は今回の留学で人生において、大切なものを学ばせていただきました。それは、自信を持つこと、努力をすることの大切さ、人間の温かさです。第二外国語の韓国語を極めたいと思い留学を決心しましたが、いざ韓国に行ってみると韓国語の勉強以外にも学ぶことは沢山ありました。

日本にいた時までは自分の存在価値について否定的な考えを持っていましたが、韓国に留学をすれば学校の授業などで韓国の方々に直接触れる機会が増え、韓国の方々の意志の強さや、自信の持ち方に感銘を受けました。そして、私もそのような人間になりたいと感じるようになる事が出来ました。そして、努力をすることによって人は強くなれるし、自信も持つことが出来るという事に気づきました。人間が生きていく中で大切なことを学ぶことが出来た今回の留学は、私にとってとても貴重な経験でした。これから就職活動、そして人生において努力をして自信をつけることをしっかり生かしていきたいと考えています。また、海外に一人で暮らすという経験から自立心を育成できることと共に、今まで離れて暮らすことのなかった家族の大切さを再度実感しました。韓国でも韓国人の友人の家族と2か月間生活を共にするという貴重な経験をさせていただきました。外国人である私に対して自分の娘のように接してくださり、一緒にショッピングやキャンプにも行き、家では料理をしたり、韓国の文化についても様々なお話をしてくださいました。そして、学校のバディー制度で友達になった友人も私も韓国で素敵な思い出を残してほしいと2か月間という短い間にも関わらず私のために時間を削って案内したり話をしてくれました。

このような事から今回の留学では人間の温かさも身に染みて感じることができました。今後も留学で培った知識や経験を生かして常に努力をしていく人間になりたいと考えています。